

平成23年度 食品の安全性に関する有害微生物の サーベイランス・モニタリング年次計画

留意事項

- (1)サーベイランス・モニタリングの実施に当たって、分析機関に分析を委託する場合は、精度管理を行うこと及び妥当性が確認された分析法を用いること等を条件として競争入札を行い、分析機関を選定する。
- (2)十分なデータが存在せず汚染状況が不明な場合は、予備調査を実施する。

(サーベイランス)

危害要因	調査の趣旨	具体的な調査対象	最低調査点数
カンピロバクター	ブロイラー農場における汚染実態の把握(低減対策の検証)	糞便、水	検討中
	食鳥処理場出荷時点の汚染実態の把握	部分肉(鶏肉:もも、胸、肝)	検討中
	肉用牛農場における汚染実態の把握のための予備調査	糞便(牛)	250
	養豚場における汚染実態の把握のための予備調査	糞便(豚)	250
	乳用牛農場における汚染実態の把握のための予備調査	糞便(牛)	250
サルモネラ属菌	ブロイラー農場における汚染実態の把握(低減対策の検証)	糞便、水、塵埃	検討中
	食鳥処理場出荷時点の汚染実態の把握	部分肉(鶏肉:もも、胸、肝)	検討中
	鶏卵の選別・包装施設における汚染実態の把握	糞便、塵埃、鶏卵	検討中
	肉用牛農場における汚染実態の把握のための予備調査	糞便(牛)	250
	養豚場における汚染実態の把握のための予備調査	糞便(豚)	250
	乳用牛農場における汚染実態の把握のための予備調査	糞便(牛)	250

(サーベイランス)

危害要因	調査の趣旨	具体的な調査対象	最低調査点数
リステリア・モノサイトゲネス	肉用牛農場における汚染実態の把握のための予備調査	糞便(牛)	250
	養豚場における汚染実態の把握のための予備調査	糞便(豚)	250
	乳用牛農場における汚染実態の把握のための予備調査	糞便(牛)	250
腸管出血性大腸菌	肉用牛農場における汚染率の季節変動性調査	糞便(牛)	250
	乳用牛農場における汚染実態の把握のための予備調査	糞便(牛)	250
食中毒関連菌	スプラウト生産における衛生管理に重要な工程を把握するため、衛生指標菌の分布を調査	・乾燥種子から出荷までの各段階のスプラウト ・培地や水など、栽培環境及び資材	検討中
かび毒(アフラトキシン、オクラトキシンA)産生菌	国内ほ場土壌のかび毒産生菌の生息(ほ場への定着)の可能性を調査	ほ場土壌	検討中